



2023年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社進学会ホールディングス
代表者名 代表取締役COO 松田 啓
(コード番号 9760 東証スタンダード)
問合せ先 代表取締役CFO 平井 将浩
(TEL 011-863-5557)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、2022年11月11日に公表した2023年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

[単位百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	7,400	△970	△930	△930	△51.55
今回修正予想 (B)	6,700	△1,370	△1,340	△1,460	△81.95
増減額 (B-A)	△700	△400	△410	△530	
増減率 (%)	△9.5	—	—	—	
(参考)前通期実績 (2022年3月期)	13,847	△9,572	△9,509	△5,753	△313.57

2. 修正の理由

・投資部門以外（教育事業・スポーツ事業・物販事業・賃貸事業）におきましては、教育事業において、個別指導部門の生徒数が堅調に推移しているものの、コロナ禍での受講率の伸び悩みから受講単価が予算を下回る状況で推移しました。スポーツ事業においては新規会員の入会数が昨年とほぼ同数となっており、売上、利益は当初の計画通り推移しております。物販事業、賃貸事業に関しては昨年同様に堅調に推移しており、昨年とほぼ同等の売上、利益となっております。これらのことから、通期で売上高3,200百万円、営業利益は30百万円を見込んでおります。

・投資部門におきまして、通期売上高4,200百万円から3,500百万円と計画を変更しております。売上げの予想に関しましては、第4四半期の資金運用事業の売上高が減少の方向に向かう予定であることから、売上予想は前回の計画より700百万円減少しております。また、利益に関しましては2023年1月5日に開示しています「連結子会社の保有する有価証券の評価損発生に関するお知らせ」に記載されている通り、第3四半期で△927百万円となり、第4四半期においても現在のトレンドが継続した場合同等の

損失となるリスクが考えられることから、通期での営業利益 $\Delta 1,400$ 百万円と予想しております。
なお、第3四半期の累計で、前年同期に対して $7,836$ 百万円の改善となっております。

上記2つを合算し、2023年3月期 通期業績予想は売上高 $6,700$ 百万円、営業利益 $\Delta 1,370$ 百万円、経常利益 $\Delta 1,340$ 百万円、四半期純利益 $\Delta 1,460$ 百万円となっております。

※上記に記載した業績予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって上記予想と異なる場合があります。